

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) 頭部 MR 画像における経時差 分法の開発 《筆頭論文》	共著	2014 年 10 月	医用画像情報学会 雑誌	論文全体の概要:非線形ワーピング処理を用いて頭部 MR 画像を対象とした経時差分技術法の開発を行った。 (当該論文のページ数:7 頁) (当該論文の著者名立永謹、石田隆行、磯田治夫、寺田理希、大倉保彦、川下郁生) 担当部分の概要:共同研究につき本人担当部分抽出不可能
2 (学術論文) 頭部 MR 画像における多発性 硬化症のコンピュータ支援診 断システムの開発 《筆頭論文》	共著	2014 年 3 月	日本放射線技術学 会雑誌	論文全体の概要:k-平均クラスタリング法を用いて頭部 MR 画像を対象とした多発性硬化症病変を検出するコンピュータ支援診断システムの開発を行った。 (当該論文のページ数:7 頁) (当該論文の著者名立永謹、日浦友樹、川下郁生、大倉保彦、石田隆行) 担当部分の概要:共同研究につき本人担当部分抽出不可能
3 (学術論文) The most valuable computer- aided detection systems for metastatic brain tumors on contrast enhanced T1 - weighted magnetic resonance images 《筆頭論文》	共著	2014 年 3 月	医療工学雑誌	論文全体の概要:テンプレートマッチング法を用いて MR 画像を対象とした転移性脳腫瘍を自動検出する方法を開発した。 (当該論文のページ数:7 頁) (当該論文の著者名 Susumu Tachinaga, Ikuo Kawashita, Yoko Kaichi, Kazuo Awai, Yuji Akiyama, Yasuhiko Okura, Takayuki Ishida) 担当部分の概要:共同研究につき本人担当部分抽出不可能
4 (報告・発表) Development of computer aided follow-up system for metastatic brain tumors in contrast enhanced 3D MR images 《筆頭》	共著	2010 年 12 月	The Radiological Society of North America 96th Scientific Assembly and Annual Meeting (RSNA 2010)	著書全体の概要:転移性脳腫瘍の治療前後に撮影された MR 画像を比較読影する作業には膨大な時間と労力を要する。そこで、MR 画像を対象とした転移性脳腫瘍のフォローアップ支援診断システムの開発を行った。 (著書全体の著者名 Susumu Tachinaga, Ikuo Kawashita, Yasuhiko Okura, Yuji Akiyama, Takashi Furukawa, Takayuki Ishida) 担当部分の概要:共同研究につき本人担当部分抽出不可能